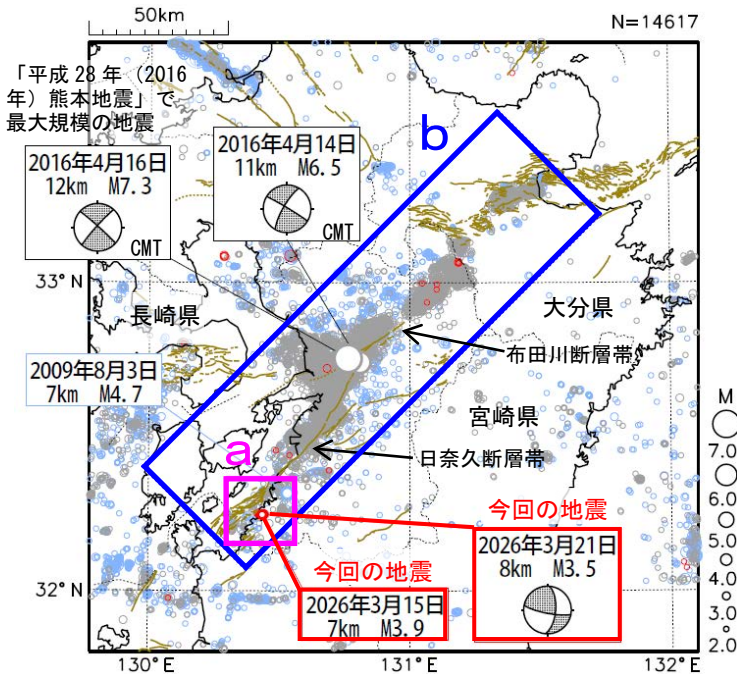


3月15日からの熊本県天草・芦北地方の地震活動

震央分布図

(2000年10月1日～2026年3月31日、
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)

2016年4月14日21時より前に発生した地震を薄青色○、
2016年4月14日21時以降に発生した地震を灰色○、
2026年3月に発生した地震を赤色○で表示



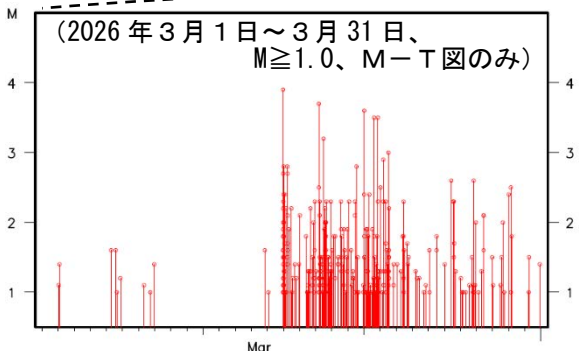
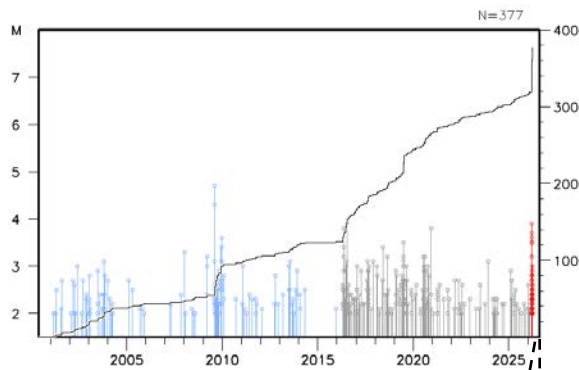
図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

2026年3月15日23時10分に熊本県天草・芦北地方の深さ7kmでM3.9の地震（最大震度4）が発生した。また、21日20時42分にほぼ同じ場所の深さ8kmでM3.5の地震（最大震度4）が発生した。これらの地震は地殻内で発生した。21日の地震の発震機構は北西－南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。これらの地震の震央付近では、3月15日23時頃から地震活動が活発になり、31日までに震度1以上を観測した地震が51回（震度4：2回、震度3：3回、震度2：10回、震度1：36回）発生した。

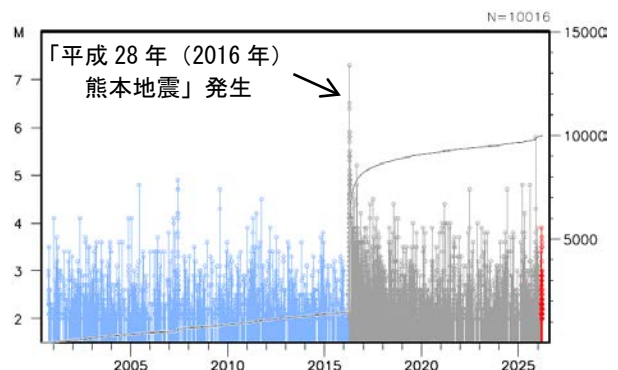
2000年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）ではM3.0以上の地震がしばしば発生している。2009年8月3日にM4.7の地震（深さ7km、最大震度4）が発生している。

また、領域bでは「平成28年（2016年）熊本地震」が発生し、この地震により熊本県で死者275人、大分県で死者3人などの被害が生じた（熊本県の被害は2025年4月11日現在、熊本県による、その他は2019年4月12日現在、総務省消防庁による）。

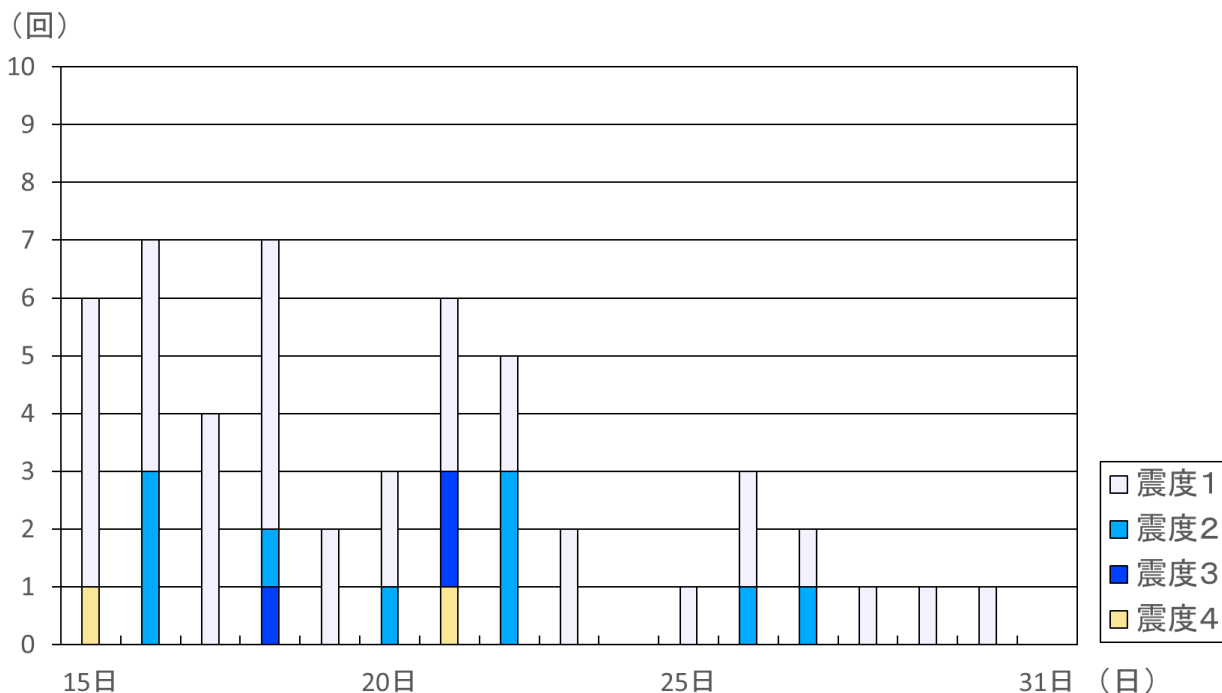
領域 a 内のM-T図及び回数積算図



領域 b 内のM-T図及び回数積算図

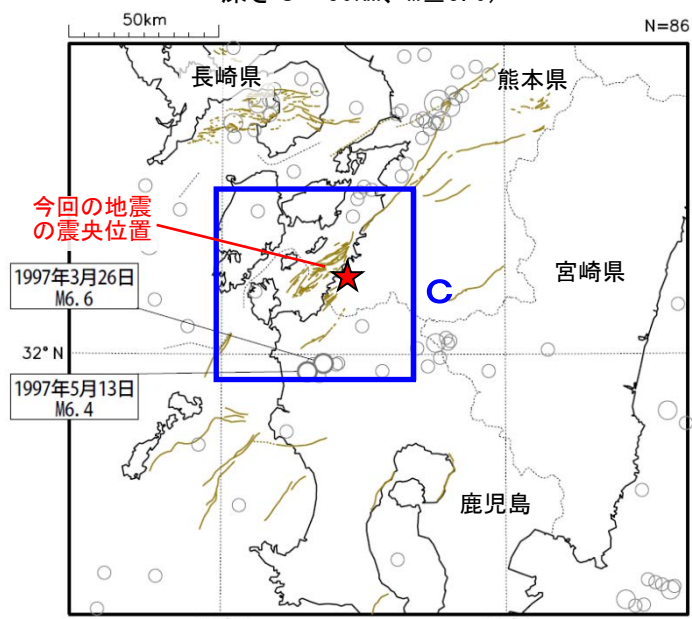


最大震度別地震回数（日別）
 (2026年3月15日23時～3月31日24時、震度1以上の地震)



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が2回発生している。1997年3月26日にはM6.6の地震（最大震度5強）が発生し、負傷者36人、住家全壊4棟などの被害が生じた。また、同年5月13日にはこの地震とほぼ同じ場所でM6.4の地震（最大震度6弱）が発生し、負傷者43人、住家全壊4棟などの被害が生じた（被害はいずれも「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図
 (1919年1月1日～2026年3月31日、
 深さ0～50km、M≥5.0)



図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の
 長期評価による活断層を示す

領域c内のM-T図

